

町民の声

人口減少、大丈夫？

筒井 k・S

愛媛県の住み心地のいい街という記事を見ました。住み心地がよい理由として、生活や交通の利便性、治安や行政サービスのよさなどが挙げられるでしょう。

以前から少子高齢化による人口減少の問題についてよく耳にしていますが、住み心地がよいのに町民の人口が減少するのかなど。

いろいろな考えてみると、やはり人口の自然減、つまり出生数の減少が大きいのではないのでしょうか。

高齢化社会を支えているのは働き世代・子育て世代です。その世代の方々が子どもを産み育てやすい環境の充実を図り、さらなる支援をすることがこの問題を解決していくひとつの手立てになるのではないのでしょうか。行政や議会には、働き世代・子育て世代のためにどうすればよいか知恵を出し合って、その世代にとっても「魅力ある松前町」にしていただきたいと思えます。

『町民の声』をお寄せ下さい

次号議会だよりの掲載の締切りは2月末です。300字程度で必ず名前・住所・連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。(投書多数の場合は、広報委員会で決定)

**【宛先】〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係
◆Fax 985-4148◆**

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。

【次回定例会の予定】

2月27日(月)～3月15日(水)

一般質問 3月6日(月)

インターネット
配信やっています



表紙から一言

消防団関係者の皆様方には、日頃から火災やあらゆる災害に対し、献身的に努力されていることに深く敬意を表します。

一人でも多くの命を救うためには、地域の防災力をさらに高めていくことが重要であると強く感じています。

議会としても、町民の皆さんが安全で安心して暮らせる「松前町」の実現のために、現場での課題をしっかりと把握し、消防力や防災力の強化に向け取り組んでまいります。



「木遣り唄」まとい会の皆さん

編集後記

越年のコロナ禍、そしてロシアのウクライナ軍事侵攻、円安による物価高と経済に様々な障害が噴出した。各種行事中止や町民にも行動制限が課され、先が読めない状況が続く。

行政は、目前のことに適切に対処することは当然のこととし、議会は現場の声を意識しながらも、行政が5年先10年先の視点を見失わないよう監視していかなければならない。

卯年は飛躍向上を意味し、新しい挑戦に最適な年と言われる。

本町も希望をもった新年としたい。

(影岡 俊範)

議会広報常任委員会

委員長	稲田 輝宏
副委員長	曾我部 秀司
委員	住田 英次
委員	田中 周作
委員	影岡 俊範
委員	渡部 惠美
委員	西村 元一

